

令和6年11月14日(木)
令和6年度農地中間管理事業の推進に向けた研修会

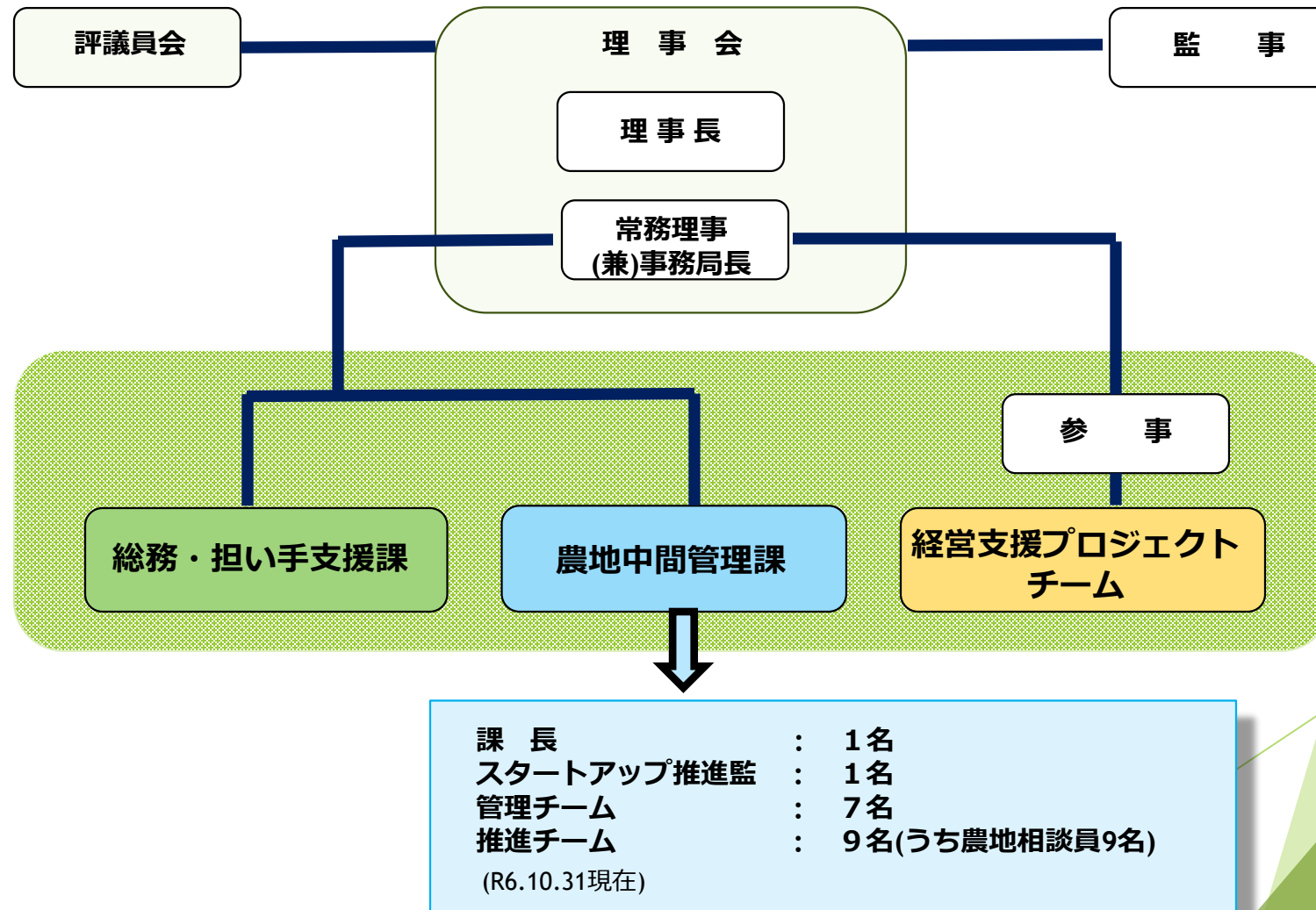
「みえ農業ビジネスプランコンテスト」の取組について

～県内農業の持続的な活性化に向けて～



公益財団法人三重県農林水産支援センター

公益財団法人三重県農林水産支援センターの体制



農地中間管理事業の実施状況

◆貸借◆

令和5年度の実績				令和6年度(9月末)の実績			
借受・貸付実績		出し手数	受け手数	借受・貸付実績		出し手数	受け手数
面積(ha)	筆数			面積(ha)	筆数		
889.7	6,928	2,927	624	487.9	3,973	1,488	509

◆売買◆

令和5年度の実績						令和6年度(9月末)の実績					
買入			売渡			買入			売渡		
件数	筆数	面積(ha)	件数	筆数	面積(ha)	件数	筆数	面積(ha)	件数	筆数	面積(ha)
19	27	5.1	17	35	6.1	21	43	6.4	11	17	2.9

農地中間管理事業の実施状況

◆担い手への集積面積の状況(農地中間管理機構を介さないものを含む)◆

年間集積 目標面積 (ha) (①)	担い手への集積面積の状況								担い手への 集積面積(ha) 【H26年3末】 (⑥)	
	担い手への 集積面積(ha) 【R5年3月末】 (②)	集積率	担い手への 集積面積(ha) 【R6年3月末】 (③)	集積率	過去1年間の 集積増加面積 (ha) (④=③-②)	④ / ①	過去10年間の 集積増加面積 (ha) (⑤=③-⑥)	⑤ / (① ×10)	集積率	
2,670	25,517	44.8%	25,957	46.0%	440	16%	8,145	31%	29.2%	

出展：農林水産省「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和5年度版)」

三重県の遊休農地の状況

(単位:ha)

	1号遊休農地(再生利用可能な荒廃農地) (注1)	うち緑区分 (注2)	うち黄区分 (注3)
三重県	2,767	2,179	589
全 国	89,858	56,638	33,220

出展：農林水産省「令和4年度遊休農地面積」

(注1)草刈りや抜根等の基盤整備により耕作が可能と見込まれる農地

(注2)草刈り等を行うことにより、直ちに耕作することが可能な農地

(注3)基盤整備事業の実施など農業的利用を図るための条件整備が必要となる農地

農業分野への新規参入や規模拡大した企業等の主な事例

社 名	業 種	主な作目	経営規模(m ²)	備考
アイトム建設(株)	建設	ソバ、ナタネ、サツマイモ等	21,200	
(株)秋本天産物	農業用資材	白ネギ、玉ねぎ苗	30,000	
(株)アグリッド	農業	トマト	40,000	(株)浅井農園と(株)デンソーとの共同出資で設立
(株)浅井農園	農業	トマト、キウイ	※140,000	※キウイ農園のみ 次頁で紹介
(株)アヤマNOSAN	建設、農業	水稻、野菜他	200,000	
イオンアグリ創造(株)	農業	キャベツ、ハクサイ	80,000	イオン(株)の100%子会社
うれし野アグリ(株)	農業	施設トマト	20,000	辻製油(株)、(株)浅井農園、三井物産(株)、イノチオアグリ(株)の共同出資で設立
(株)エスティファーム	農業	サツマイモ、ブロッコリー他	25,000	親会社は(株)フジトランスコーポレーション
三交不動産(株)	不動産	ミニトマト	2,000	三重交通グループホールディングス(株)の100%子会社
(株)住化ファーム三重	農業	みつば	4,000	親会社は住友化学(株)
長島観光開発(株)	レジャー	イチゴ、オリーブ	55,200	
松阪興産(株)	砂利、碎石製造販売	水稻ほか	200,000	
(株)三重伊賀里山整備	建設	ブルーベリー	16,000	
農業法人ポモナファーム	農業	トマト、マイクロリーフ	5,000	次頁で紹介

農業分野への新規参入や規模拡大した企業等の主な事例

(株)浅井農園

- ◆ 2018年2月に、ニュージーランドのゼスプリ社と提携し、玉城町に約7.3haのキウイフルーツ第1農園を開設。高生産性キウイフルーツを栽培・出荷。
- ◆ 2024年2月に、津市に約6haのキウイフルーツ第2農園を開設。2026年秋からの収穫を目指す。

(写真は第1農園)



農業法人ポモナファーム

- ◆ 愛知県出身で沖縄で農業ベンチャー「カルティベラ」を起業した豊永氏が、多気町の製薬メーカー万協製薬と、丹生営農組合との共同出資で、2017年に農業法人ポモナファームを設立。
- ◆ 極力水を使わない環境保全型膜式栽培農法によるミニトマトを生産・販売。

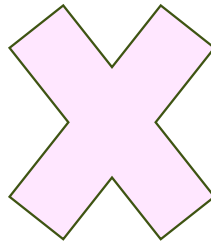
(写真は生命力ある根の様子とハウス)



県内農業の持続的な活性化には 農地の集積・集約化と企業等の農業参入や規模拡大が重要テーマ

農地の集積・集約化のメリット

- ☞ 生産効率の向上
- ☞ コスト削減
- ☞ 品質向上



企業等の農業参入や規模拡大の メリット

- ☞ 技術とノウハウの導入
- ☞ 資金調達の容易さ
- ☞ 雇用の創出

持続的に発展可能な農業の実現

しかし、農業参入企業等と地権者だけではなかなかマッチングに至らない

それぞれの課題が・・・

農業参入企業等の課題・・・

- ①どのように農地を探せばよいのかわからない
- ②複数の地権者との交渉は難しい
- ③集約された農地を見つけられない
- ④借り受けた農地はあるがなかなか受け入れてもらえない

地権者の課題・・・・・・・・

- ①どこの誰かもわからないのに不安だ
- ②地域に根ざして、しっかりと農業をやってもらえるのか

みえ農業ビジネスプランコンテスト

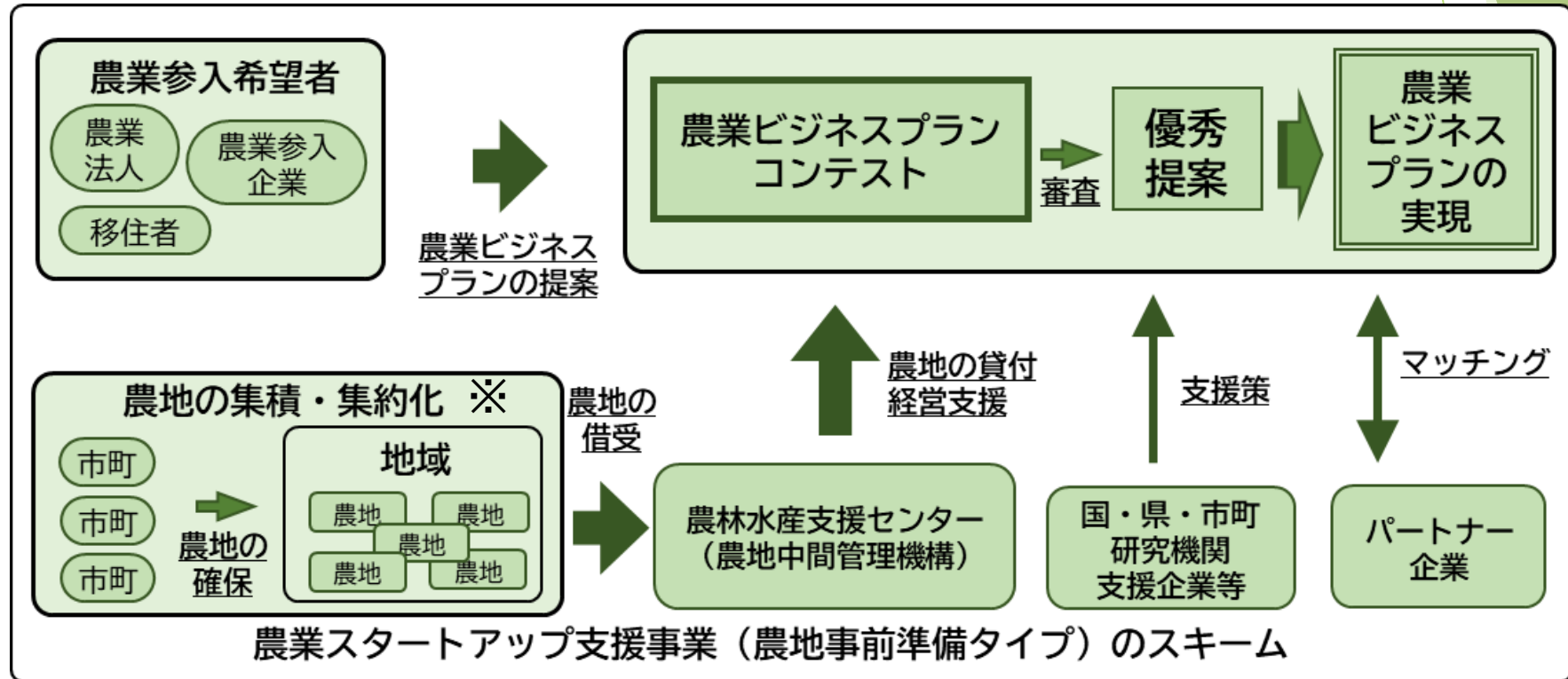
農業参入企業等と地権者の課題を解決するための取組策が
「みえ農業ビジネスプランコンテスト」
令和5年度から取組開始

- 新たに農業に進出したい、あるいは規模拡大したい優秀なビジネスプランを持った企業等に対して、当センターが市町等と協力して、農地を優先的に提供すること。
- 地権者の不安に対しては、ビジネスプランを公募し、コンテスト形式で専門家の厳正な審査を経て、高く評価できた企業等に中間管理事業を通じて貸していただくシステムなので、安心できること。

令和5年度みえ農業ビジネスプランコンテスト

【募集メニュー】

- ① **農地事前準備タイプ** 当センターが、事前に同意を得た農地を対象に、そこで実施する農業ビジネスプランを募集し、コンテスト形式での審査により選定した優秀提案者に優先的に農地を提供する。



(※) 3町の協力を得て実施

明和町

池村前田地内 約2ha

多気町

笠木市門地内 約0.5ha
色太地内 約0.4ha

玉城町

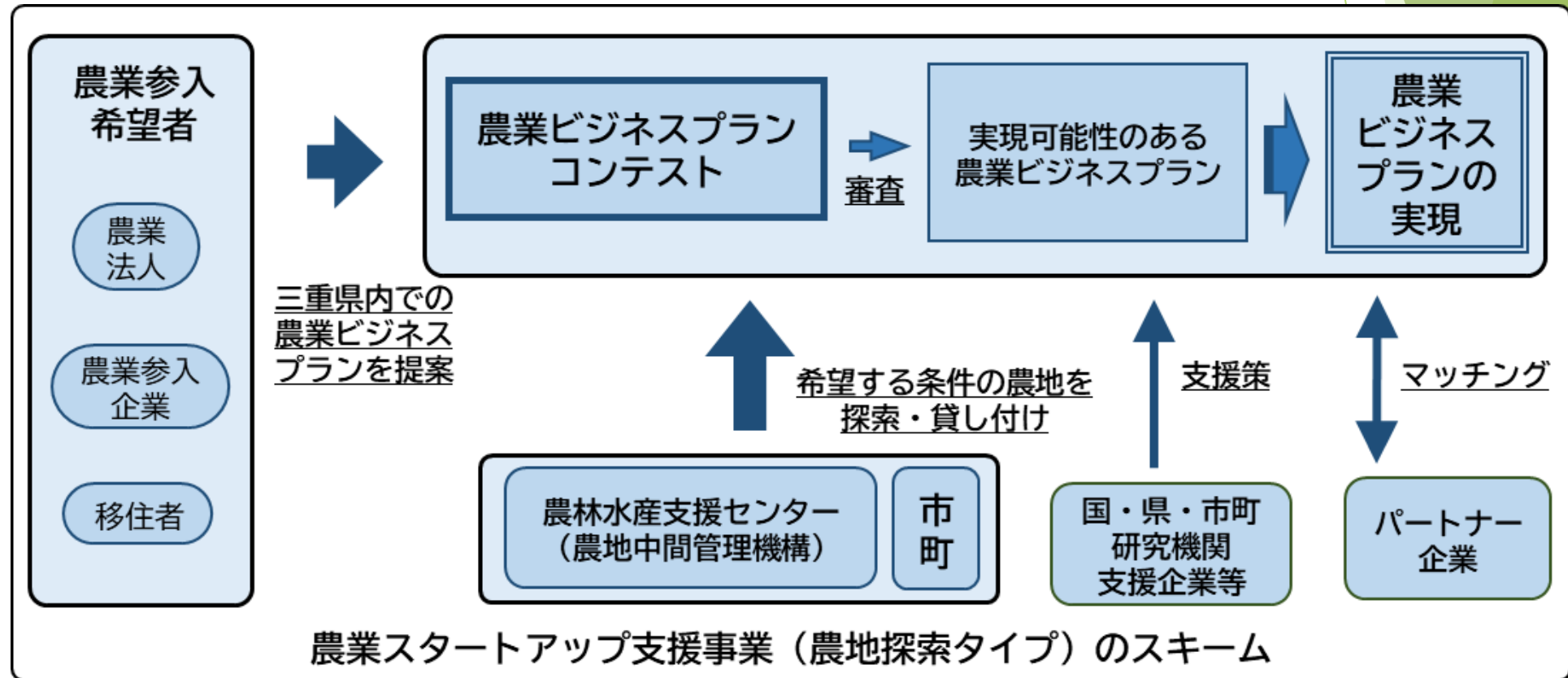
勝田岩坂地内 約1.7ha
岩出地内 約0.7ha

令和5年度みえ農業ビジネスプランコンテスト

【募集メニュー】

②農地探索タイプ

事前に農地を特定せず、三重県内で実現したい農業ビジネスプランを募集し、コンテスト形式で実現可能性を審査したうえで、実現可能性が高い提案について支援センターが市町等と協力してプランに応じた農地を探索し、提供する。



令和5年度みえ農業ビジネスプランコンテスト

【審査委員会】

(敬称略)

所属・役職	氏 名	備 考
国立大学法人三重大学大学院 地域イノベーション学研究科 教授	西村 訓弘	委員長
農林水産省東海農政局 局長	森 重樹	
株式会社浅井農園 代表取締役CEO	浅井 雄一郎	
株式会社日本政策金融公庫津支店 農林水産事業統括	梶山 泰治	
三重県中央農業改良普及センター 所長	清水 秀巳	
玉城町産業振興課 課長	里中 和樹	

令和5年度みえ農業ビジネスプランコンテスト

【審査結果(優秀提案)】

◆農地事前準備タイプ 1者(法人1社)

提案者	プラン概要
株式会社次世代一次産業実践所	根域制限栽培技術を用いたワイン用ぶどうの省力的栽培管理の実現

◆農地探索タイプ 4者(法人3社、個人1名)

提案者	プラン概要
有限会社ル・メルシー(静岡県)	移住・就農ができるイチゴ研修団地の開設
辻製油株式会社	キダチアロエの露地栽培方法の確立と産地化の実現
玉村 泰希	イチゴと野菜の露地栽培の確立と観光農園の運営の実現
株式会社小島ファーム	水稻を中心に、スマート農機の活用によるコスト削減と輸出等による販路拡大で1,000haの大規模農業法人をめざす

令和5年度みえ農業ビジネスプランコンテスト

【優秀提案に向けたサポート事例】

提案者	プラン概要
株式会社小島ファーム	水稻を中心に、スマート農機の活用によるコスト削減と輸出等による販路拡大で、1,000haの大規模農業法人をめざす

サポート

- ★高齡化等により解散が見込まれる営農組合(田17ha、畑1ha)に対して承継先として紹介。
- ★当センター仲介により、新市場開拓用米として中東向けの輸出に取り組む。
- ★規模拡大に合わせて、リース会社と連携して、資金相談対応を図る。

令和6年度のみえ農業ビジネスプランコンテスト

- ▶ 令和6年度は、県の重点事業に位置付けられ、県からの委託を受けて本格実施(農地準備タイプの対象を県内全域に拡大)

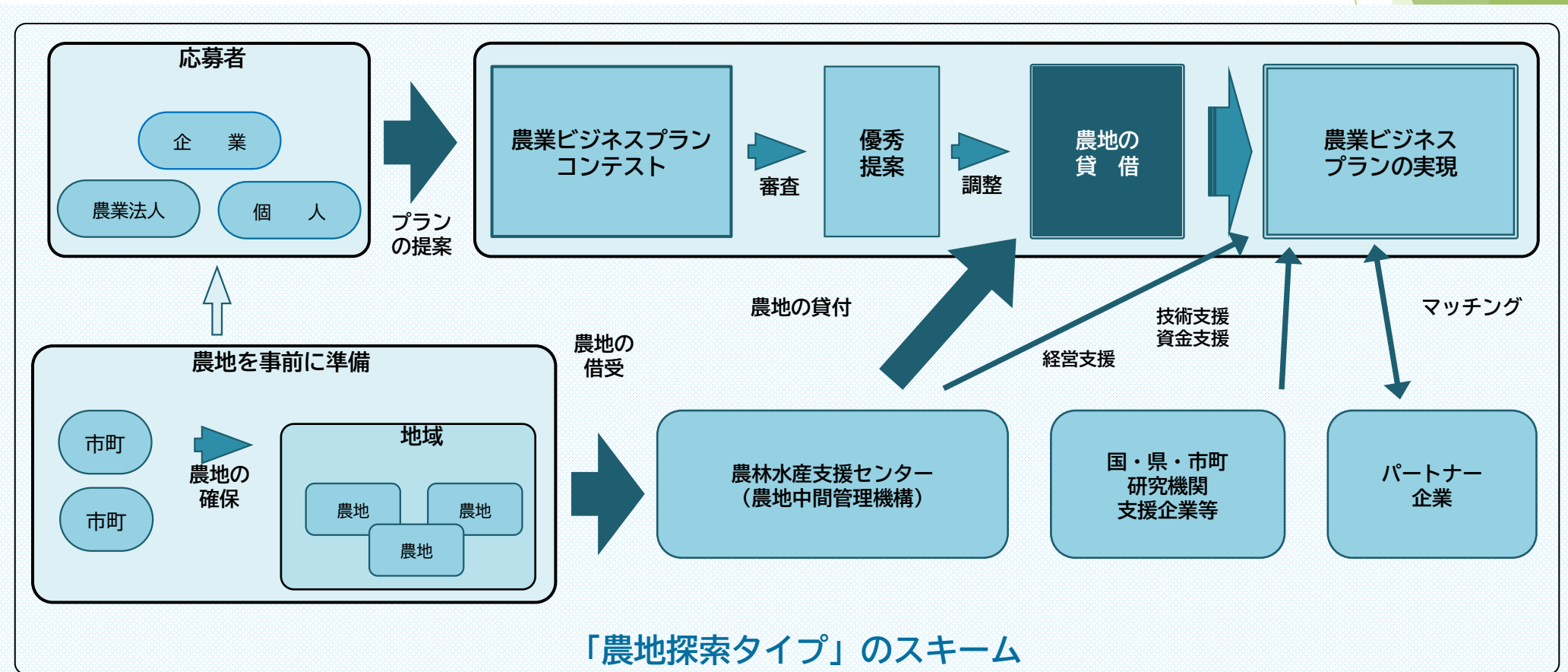
年 月	取 組 内 容
令和6年1月から2月	・ 理事長・常務が県内の市町首長を訪問し、趣旨説明と協力依頼を行う
令和6年4月	・ 農業改良普及センター長会議及び同センター担当者(水田、畜産)会議にて事業説明と協力依頼
令和6年5月	・ 各地域農業改良普及センターを訪問、及び同センター課長会議及び同センター担当者(野菜、花き、経営管理、6次産業化、新規就農)会議にて事業説明と協力依頼 ・ 市町向け農地中間管理事業担当者会議にて事業説明と協力依頼 ・ 3市町(農業委員会含む)を訪問し、事業説明と協力依頼(具体的な情報があれば農地現地調査) ・ 要綱・要領・様式集の制定・改廃
令和6年6月	・ 20市町(農業委員会含む)を訪問し、事業説明と協力依頼(具体的な情報があれば農地現地調査)
令和6年7月	・ 農地準備タイプ向けの農地確保に向けた活動(地権者面談等12か所) ・ 農業委員会(1市)を訪問し、事業説明と協力依頼 ・ センターHPへの募集案内情報掲載 ・ 全国農業新聞への記事掲載
令和6年8月	・ 4市町(農業委員会含む)訪問し、事業説明と協力依頼(具体的な情報があれば農地現地調査) ・ 県内中小企業団体等に事業説明とPR ・ マイナビ農業サイトへ募集案内情報掲載 ・ 関係機関・金融機関・商工団体等へのチラシ等配布 ・ 日本農業新聞への記事掲載

みえ農業ビジネスプランコンテスト2024

～三重県での農業スタートアップを応援します～

募集メニュー①

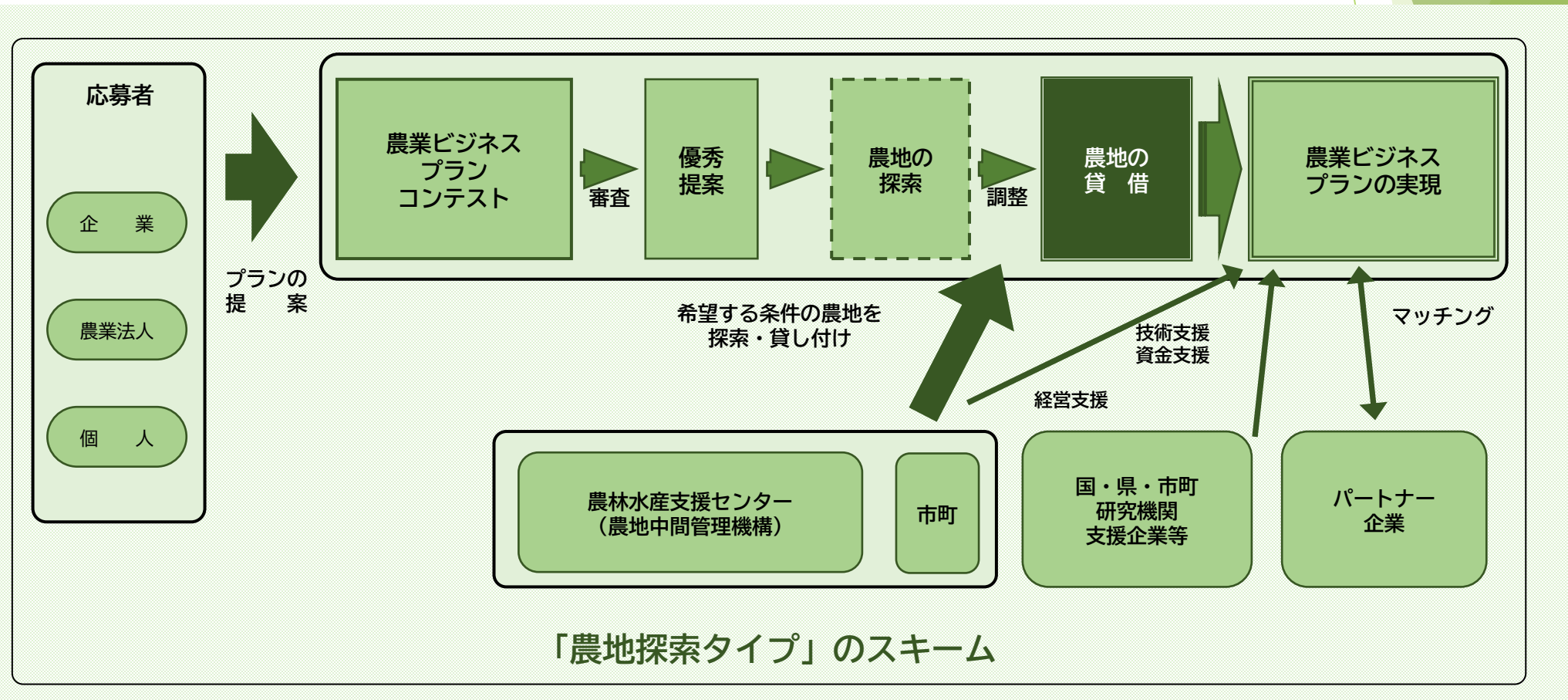
「農地準備タイプ」



みえ農業ビジネスプランコンテスト2024

～三重県での農業スタートアップを応援します～

募集メニュー② 「農地探索タイプ」



みえ農業ビジネスプランコンテスト2024

～三重県での農業スタートアップを応援します～

スケジュール

時 期	内 容
令和6年8月1日(木)	募集開始
令和6年9月13日(金)まで	エントリーシート受付期限
エントリーシート受付後随時	応募に向けた現地説明会(農地準備タイプ)
令和6年10月15日(火)	応募申込書受付期限
令和6年11月上旬	書類審査
令和7年1月8日(水)	プレゼンテーション審査(プレゼン15分、質疑応答10分)・優秀提案者の決定 ※プレゼンテーション審査は、審査委員会の審議検討時を除き、 <u>原則公開</u> で実施。
令和7年1月から	優秀提案者への支援(農地の提供・事業化サポート)

みえ農業ビジネスプランコンテスト2024

～三重県での農業スタートアップを応援します～

▶ 審査委員会(予定)

所属・役職
国立大学法人三重大学大学院 地域イノベーション学研究科 教授
農林水産省東海農政局
株式会社浅井農園 代表取締役CEO
株式会社日本政策金融公庫津支店 農林水産事業統括
三重県中央農業改良普及センター 所長
株式会社三十三総研 代表取締役副社長
市町担当管理職(農地準備タイプ向け)

みえ農業ビジネスプランコンテスト2024

～三重県での農業スタートアップを応援します～

「農地準備タイプ」向け対象農地一覧

NO.	所在地	地目	面積 (㎡)	備考
1	度会郡玉城町岩出字所り垣地内	畑	3, 277	
2	伊賀市鍛冶屋字奥尾地内	畑	10, 902	
3	度会郡南伊勢町大江字名古屋地内	田ほか	9, 102	
4	度会郡南伊勢町大江字又タナ本地内	畑	2, 687	
5	度会郡南伊勢町大江字又タナ本地内	田	3, 086	
6	度会郡南伊勢町大江字奥河内地内	田	8, 405	
7	度会郡南伊勢町大江字日丸地内	田	4, 121	
8	熊野市金山町字折山地内	田ほか	24, 360	
9	亀山市関町会下地内ほか	畑	23, 217	

みえ農業ビジネスプランコンテスト2024

～三重県での農業スタートアップを応援します～

▶ 農地準備タイプ(実例A)

①



(パノラマ撮影)

②



(パノラマ撮影)

③



- 所在地：亀山市関町地内ほか
- 面積：23,217㎡（約2.3ha）
- 地目：畑（農振地内樹園地）
- 地形：平地
- 前作：茶園
- 道路：町道に隣接
国道1号線から少し入ったところ
- 水利：用水施設はなく、近くの上水道からの引き込みが必要
井戸掘削は可能
- 気象条件：比較的温暖で夏季に降水量の多い、東海型の気候 冬季には鈴鹿おろしの影響を受けるが、冬の最低気温が氷点下を下回することはほとんどない
平均気温15.1℃
年間降水量1,853.7mm
日照時間1,973.7時間
- 特記事項：東名阪自動車道 亀山ICまで車で約5分

みえ農業ビジネスプランコンテスト2024

～三重県での農業スタートアップを応援します～

農地準備タイプ(実例B)

①



②



③



- 所在地：度会郡南伊勢町地内
- 面積：8,405㎡（約0.84ha）
- 地目：田（農振地内農用地）
- 地形：平坦
- 前作：水稻
- 道路：町道に隣接。国道260号線から少し入ったところ。
- 水利：近くに川あり
- 気象条件：四季を通じて暖かい南海型の気候であり、降水量も多い
平均気温16.9℃
年間降水量2,358.0mm
日照時間2,345.9時間
- 特記事項：伊勢自動車道玉城ICまで車で約30分

みえ農業ビジネスプランコンテスト2024

～三重県での農業スタートアップを応援します～

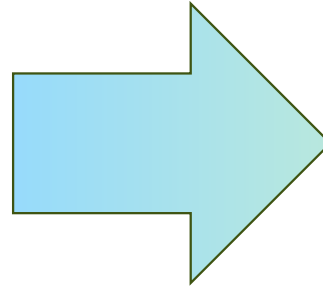
▶ エントリー者一覧

	1	2	3	4	5	6	7	8
個人／法人	個人	法人	法人	個人	個人	法人	法人	法人
名 前	A	B	C	D	E	F	G	H
県内／県外	県外	県内	県内	県外	県内	県内	県外	県内
ビジネスプラン	果物・野菜等の生産・販売	有機野菜等の生産・販売	野菜の生産・販売	米の生産・販売	有機野菜等の生産・販売	サツマイモの生産・加工・販売	白ネギ・米の生産・販売	神殿用ススキの栽培
準備タイプ／探索タイプ	探索タイプ	探索タイプ	探索タイプ	探索タイプ	探索タイプ	探索タイプ	探索タイプ	準備タイプ

今後の事業推進における課題と取組

課 題

- ▶まとまった一団の農地(遊休農地、施設などの居抜き物件、永年樹木を含む)の確保、離農農家情報の収集
- ▶実現可能性の高い農業ビジネスプランの発掘と事業化



取組

- ▶企業等の要望に応えられるよう、引き続き市町・県等の協力を得ながら、まとまった農地の情報収集に取り組む。
- ▶多くの成功事例を輩出し、本事業への農家の理解を得る。
- ▶本事業を広く周知し、認知度を高める。
- ▶市町・県等関係機関と一層の連携を図り、事業化に向けたサポート体制を充実させる。

**農地の集積・集約化と企業等の農業参入や規模拡大は
三重県の農業の持続性と効率性を高めるためには不可欠**



ご清聴ありがとうございました

